



# 四つ葉のクローバー

校訓 … 親切 礼儀 責任 協調

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への以降に伴い、岡山市の「新型コロナウイルス感染症予防のためのガイドライン」が改定され、5月8日以降、学校での対応が変更されることになりました。これまでできなかった教育活動が実施可能となることから、これまで以上に教育活動の充実を図り、子どもたちの活躍する場が増えるよう工夫して参ります。保護者の皆様には生徒を通じてお配りした文書をご確認の上、学校教育活動推進のため、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

「ガイドライン」の主な内容は以下のとおりです。

- ◎引き続き、マスクの着用は求めません。
- ◎基本的な感染症予防対策は継続します。  
健康観察、常時窓開け(全窓15cm、または2方向)、こまめな手洗い

## ◆学年目標・学級目標

それぞれの学年や学級の思いが込められた目標が決まりました。

心を一つに、仲間を思いやり、認め合いながら、成長する一年にしてほしいと思います。

学年・組	学年目標と学級目標
1年生	つながり ~ひと・もの・ときを大切に~
A組	今1-Aええ感じやねん。
B組	(か)んじのいい (わ)たしたち (ス)ストなクラス
C組	ひよこしか勝たん!
D組	#grapes
2年生	つながる 支える 高め合う
A組	たんぼぼ
B組	HAPPY SMILE
C組	継続は力なり
D組	全笑全勝~尾崎先生とゆかいな仲間たち
3年生	★大切な自分★大切な仲間★大切な学校★ ~目標×努力=未来(ゆめ)への一歩~
A組	天下一品 3Aでつくる味
B組	狼煙を上げろ ~Best×Brave×Brilliant=3B
C組	夢しか実現しない
D組	笑顔のつみき
K組	※交流学級の目標 ※個人の重点目標

## ◆1年生閑谷研修(4月30日(日))

閑谷学校は、寛文十年(1670)、岡山藩主池田光政によって創建されたは日本ではじめてとなる「庶民のための学校」です。閑谷学校を代表する国宝の講堂で行われた「講堂学習」では、自分を振り返ったり、これからの生活に活かしたりすることを目的に論語について学びました。



子貢問いて曰く、「一言にして以て終身これを行う可き者有りや」。

子曰く、「其れ恕か。己の欲せざる所を、人に施すこと勿れ」。

ある日のこと、孔子の弟子の一人である子貢が、「一言で、一生行っていくに値する言葉があるでしょうか。」と尋ねました。孔子は、「それは、<sup>じょ</sup>恕です。自分がされたくないことは、人にもしてはいけません。」と答えました。これは、論語にある孔子の言葉です。この講堂学習で学んだように、子どもたちが人の気持ちを考えて行動できる「恕」の気持ちを持った人に成長することを期待しています。

また、オリエンテーリングでは、前日の雨のためルートが変わるなどの急な変更がありましたが、ほぼ予定通りの時間にゴールすることができました。仲間と相談しながら自分たちで考え、臨機応変に対応できたことなど、学んだことを今後の学校生活につないでほしいと思います。



この閑谷研修で学んだことを子どもたちは新聞にまとめているところです。  
次回以降にこの学校だよりでご紹介する予定です。

## ◆新年度のPTA活動、いよいよスタートです。

昨年度、PTA活動にご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

今年度初めのPTA総会は書面決議となりましたが、新年度のPTA活動がいよいよ始まります。引き続き、本校の教育活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。